

I. 令和6年度事業報告

1. 事業の実施概要

主食用米の価格高騰、温暖化に伴う新たな病虫害発生など、種子生産にとっても激動の年度となりました。協会では、このような中にあっても稲麦大豆の必要な種子が県内に確実に供給されるよう万全の体制で取り組みました。

また、県内種子産地の維持・発展に向け、産地の主軸となる経営体への支援を進めました。

2. 主要農作物の県内作柄概況

(1) 稲

記録的な高温が登熟期まで続き、白未熟粒・カメムシによる着色粒が発生した。

特に県南部においてイネカメムシによる基部斑点米が多く確認されたが、種子産地のカメムシ防除強化により種子への被害は最低限に抑えることができた。

作況指数は、(国公表では101の「平年並み」)、1等米比率は86.3%(うるち)となった。

(2) 麦類

出穂期から登熟期に周期的な降雨・高温傾向となり、県中南部の六条大麦・小麦で赤かび病や倒伏が多く発生した。

種子においては、3麦とも細目傾向で、二条大麦・六条大麦は「不良」、小麦全体では「並み～やや不良」となった。

(3) 大豆

開花期までの高温・乾燥から一転し、登熟期には日照不足となり、収穫期の遅れ等もあり、品質(しわ、斑点粒)、収量(小粒)とも「不良」となった。



3. 事業の実施状況

(1) 優良種子の安定生産と供給

1) 優良種子の生産

稲は契約対比で 100%、麦（六条を除く）・大豆は 95%以下となった。

単位：ha. t. %

種類（品種数）		採種ほ面積	契約数量①	生産数量②	②／①
稲	水 稻(6)	3 6 9	1, 5 2 9	1, 5 2 5	1 0 0
	飼料用(1)	1 8	7 7	7 7	1 0 0
	合 計(7)	3 8 7	1, 6 0 6	1, 6 0 2	1 0 0
麦	六条大麦(1)	5 0	1 1 7	1 1 7	1 0 0
	二条大麦(2)	2 1 8	7 1 0	6 6 9	94
	小 麦(4)	5 3	1 7 1	1 5 8	92
	合 計(7)	3 2 1	9 9 9	9 4 4	95
大豆 (1)		3 9	7 0	5 9	85

・消毒種子

水稻ばか苗病、いもち病等の予防に有効な消毒水稻種子の供給

令和 7 年産用水稻種子供給 数量 ①	令和 7 年産用消毒水稻種子供給 数量 ②	消毒供給シェア ②／①
1, 5 9 1 t	8 5 1 t	5 3 %

※水稻種子供給数量は、備蓄種子を含む。

・飼料用米多収品種

情勢変化で飼料用米の種子需要が減退したことから

- ・夢あおばは、生産停止（5 年産備蓄種子で対応）
- ・月の光は、前年度から半減（契約対比 100%）

単位：ha. t. %

品 種	採種ほ面積	契約数量①	生産数量②	②／①
夢あおば (奨励品種)	0	0	0	—
月の光 (認定品種)	1 8	7 7	7 7	1 0 0

2) 生育状況の確認

ほ場確認等に参加し、種子生産ほ場での生育状況を現場確認し、必要な対策を助言指導するとともに、生産見込数量の把握に努めた。

3) 混種事故防止

①種子GAPや異品種混入防止チェックシートの配付、種子生産者の1品種作付推進、収穫等機械の共同利用推進、原種専用ネットの使用推進などコンタミ事故防止の徹底に取り組んだ。

②事故処理費

万が一の事故に備えて種子生産者から1円/kgを収受した。(事故の発生はなし)
(単位:円)

費用負担 (種子生産者)	収入金額 ①	支出金額 ①	預り金 ①－②	費用負担 対象数量	返金 時期
稲・麦・大豆 各1円/kg	2,606,260 円	0	2,606,260	稲:1,602,420kg 麦: 944,410kg 大豆: 59,430kg	R8.2 R7.8 R8.3

※預かり期間中(1年未満)に事故の発生がなければ全額を返金する。

4) 種子品質の確認・管理

①種子下見指導会・種子検査

種苗事業者(種子場JA)が主催する種子下見指導会及び種子検査へ出席し、品質や調製程度の把握に努めた。

②DNA検査(稲もみ)

すべての種子センターの荷受け段階、製品調製段階の稲サンプルを取集し、専門の分析会社でDNA検査を実施し、純粋性の確認を行った。

(原料荷受段階:54点 / 製品調製段階等:18点)

③発芽試験

生産された種子を種子場JAが農産物検査法に則りサンプリングし、発芽率が種苗法に規定した基準(稲90%、麦・大豆80%)以上であることを確認した。

また、本会においてもJA全農とちぎが所有する備蓄種子(稲・麦・大豆)の発芽試験を支援し、発芽率の基準以下のものは販売から除いた。

(発芽試験:(稲)279点 / (麦)327点 / (大豆)48点)

5) 受検対策

米の受検対策会議(令和6年7月12日)を開催し、品質向上の推進や検査協力体制の確立に努めました。特に、品質向上では適期収穫、高温時の適切な水管理による腹白米・胴割れ米の発生抑制、過乾燥米の発生防止等を指導した。

6) 種子の需給調整

①優良種子の安定供給

品名	R6 年産 生産量(t)		備蓄 (t) ②	県外購入 ・転用(t) ③	R7 年産 の需要(t) ④	繰越(t) ⑤= ①②③-④	シェア (%) ⑤/④
	契約	①生産					
稲	1,606	1,602	944	0	1,728	818	47
麦	998	944	244	58	978	268	27
大豆	70	59	12	0	46	26	56

※詳細は、6. 附属明細書を参照

②計画的な備蓄

天候不順による不作や急激な需要拡大による供給不足を最低限に抑えるため、下表のとおり備蓄した。

・備蓄種子

(令和7年4月末現在)

品名	品種	R7 年産用 販売実績(t) ① (前年比)	備蓄量 (t) ②	備蓄率 (%) ②/①
稲	コシヒカリ	879 t (100%)	257 t	29%
	あさひの夢	185 t (83%)	73 t	40%
	なすひかり	49 t (102%)	19 t	39%
	とちぎの星	460 t (134%)	129 t	28%
	夢あおば	49 t (64%)	237 t	395%
	月の光	78 t (72%)	103 t	132%
麦	ニューサチホゴールド	693 t (103%)	151 t	22%
	とちのいぶき	11 t (79%)	7 t	64%
	シュンライ	96 t (78%)	51 t	54%
	さとのそら	62 t (93%)	17 t	27%
	イワイノダイチ	40 t (121%)	6 t	15%
	タマイズミ	38 t (70%)	20 t	54%
	ゆめかおり	27 t (100%)	15 t	58%
	もち絹香	13 t (82%)	0 t	—
大豆	里のほほえみ	46 t (75%)	26 t	56%

※大豆の①は、令和7年産用販売見込数量。

・災害対策用に県育成品種の種子を備蓄した。(県補助事業)

品種	年産	数量	保管期間	保管場所
なすひかり	5	10 t	令和 6 年 4 月 1 日 ～令和 7 年 1 月 31 日	JA グリーンとちぎ 中央物流センター
とちぎの星	5	60 t	同 上	同 上

③残量処理

稲・麦類・大豆の種子販売価格に 10 円/kg を加算し収受した財源で、販売が出来なくなった備蓄種子を処分した。

(単位:円)

費用負担 (種子購入者)	収入金額 ①	支出金額 ②	収支 ③ (①－②)	前年度 繰越金④	次年度 繰越金⑤ (④＋③)
稲 10 円/kg 麦 10 円/kg 大豆 10 円/kg	27, 486, 130	27, 527, 255	△41, 125	2, 212, 968	2, 171, 843

※収入金額①は、預金利息を含む。

(残量処理内訳)

項目	主な販売先	処理数量 (t)	協会負担 (円/kg)	支出金額 (円)
主食用稲(元～R4)	煎餅会社等	52	412	21, 565, 805
夢あおば(R5)	飼料会社	11	344	3, 921, 214
大豆(R5)	大豆実需者	12	7	85, 580
育苗センター助成(R5)	JA	79	25	1, 954, 656
合 計		154		27, 527, 255

・残量処理対象の種子もみは 52 t ありましたが(R6. 10)、ほぼ全量を販売処分し、種子販売単価との差額を協会が補填した。

(今後の残量処理対象)

項目	処理数量 (t)	処理費(概算) (万円)
主食用稲(R5)	64	2, 100
夢あおば(R5)	237	8, 100
月の光(R5)	25	1, 100
麦類全体(R4～R5)	40	1, 000

※夢あおばは、R8 産用の 30 t を含む。

7) 種子生産技術の向上

①各種子場農協や部会に対して県・関係団体の協力を得ながら研修会等を開催するとともに、関係機関協力の下、採種技術平準化や生産管理指導研修会等を開催した。

会議・研修会	実施時期	開催場所
種子センター担当者会議	令和6年 5月21日	栃木県 JA ビル
麦類種子調製程度確認会	令和6年 6月20日	栃木県 JA ビル
稲種子調製程度確認会	令和6年10月 7日	栃木県 JA ビル
大豆種子調製程度確認会	令和6年11月22日	栃木県 JA ビル
種子生産研修会 (イカリシの生態、被害及び防除法)	令和7年 2月13日 ～2月14日	日光市

②採種体制の強化と優良種子確保のため「種子場農協交付金」、「稲こうじ病防除助成金」等を種子場農協に助成した。

交付先 種子場JA名	稲種子稲こうじ病 対策助成金 (円)	麦類種子赤かび病 対策助成金 (円)	大豆種子紫斑病 対策助成金 (円)	種子場農協交付金 (円)	交付先 協議会名	地方農業振興協議会 交付金 (円)
JAなすの	495,600	114,000	80,070	858,000	河宇	50,000
JAしおのや	30,600	32,100	36,300	483,000	上都賀	40,000
JAなす南	163,950	149,610		133,000	芳賀	60,000
JAはが野	94,200	15,000		187,000	下都賀	70,000
JAしもつけ	317,550	297,000		811,000	那須	60,000
JAおやま		309,300		415,000	塩谷南那須	60,000
JA足利		45,600		113,000	安足	40,000
合計	1,101,900	962,610	116,370	3,000,000	合計	380,000

③採種農家の技術の高位平準化を図るため技術資料を作成し配付しました。

- * 稲種子異品種混入防止チェックリスト、種子GAP生産者チェックリスト
- * 種子もみ枝梗対策チラシ、種子大豆紫斑病・べと病防除チラシ
- * 種子栽培履歴報告書

④「種子生産部会長表彰基準」に基づき2名を表彰した。

小山農業協同組合小麦採種部会 部会長 相川 祥男 氏(部会長15年)

那須野農業協同組合黒羽採種部会 部会長 益子 英一 氏(部会長6年、

副部会長16年)

⑤「優良種子生産部会表彰基準」に基づき3部会を表彰した。

稲種子の部 : **下野農業協同組合 採種部会**

大豆種子の部 : **那須野農業協同組合 今泉大豆集団栽培組合**

那須野農業協同組合 下中野大豆組合

8) 消費者・実需者から選ばれる主要農作物の生産

・一般生産者への高品質生産資料を作成し、生産者への周知徹底を図った。

① 稲：発芽に大きく影響する種子粃の浸種について注意を喚起

＊ 種子粃浸種留意点：「浸種水温は10～15℃（13℃前後）で！」チラシ

② 麦類：適切な収穫・乾燥・調製のポイント

＊適期収穫が決め手！（良質麦の安定生産を）チラシ

③ 大豆：「里のほほえみ」の栽培資料

＊「里のほほえみ」の栽培ポイント（準種子・備蓄種子）チラシ

・地域特性に応じたきめ細やかな栽培管理・品質改善対策を推進するため、各地方農業振興協議会が実施する各種講習会を助成しました。

米・麦・大豆品質改善講習会助成								
交付先 協議会名	助成金（円）	交付先 協議会名	助成金（円）	交付先 協議会名	助成金（円）	交付先 協議会名	助成金（円）	合計
河宇	73,000	芳賀	70,000	那須	78,000	安足	50,000	
上都賀	49,000	下都賀	105,000	塩谷南那須	75,000			500,000

9) 広報活動

情報紙「とちぎ米麦改良」の発行（3回／年）

ホームページによるタイムリーな情報提供（随時）

（2）種子生産体制の強化

種子産地の軸となる経営体の育成に向け、生産法人や集落営農を対象とした経営の聞き取り調査や研修会を実施した。

種子生産経営研修会

・11月15日（27人出席）

・講師：宮城県農事組合法人いかずち 代表 佐藤和也氏

・内容：法人経営のノウハウ

スマート農業を活用した経営の効率化



講師：佐藤和也氏



講師を交えた交流会

4. 主要行事内容（令和6年4月～令和7年3月）

月 日		場 所	内 容
4	1 2 ～	各種子場 J A	令和6年産麦類採種ほ場確認会出席
	1 4 ～ 1 5	農業総合研究 C 県内現地圃場	全国麦類育成系統立毛検討会出席
	2 0	栃木農場	令和6年産麦類原種立毛検討会出席
	2 3	黒磯・高根沢農場	令和6年産麦類原種立毛検討会出席
	2 5	栃木県 JA ビル	令和6年度種子生産 J A 取扱会議開催
	2 7	栃木県 JA ビル	令和5年度種子生産 J A 取扱会議開催
5	2 1	栃木県 JA ビル	令和6年度種子センター担当国会議開催
6	4	栃木県 JA ビル	（公社）栃木県米麦改良協会第1回幹事・事務局員会議開催
	1 2	栃木県 JA ビル	（公社）栃木県米麦改良協会第1回理事会開催
	2 0	栃木県 JA ビル	令和6年産麦類種子調製程度確認会開催
	2 6 ～	各種子場 J A	令和6年産麦類種子検査立会
	2 8	栃木県 JA ビル	（公社）栃木県米麦改良協会第40回通常総会開催
		栃木県 JA ビル	（公社）栃木県米麦改良協会第2回理事会開催（書面）
7	1 2	栃木県 JA ビル	令和6年産米受検対策会議開催
	2 4 ～ 2 5	富山県	種子先進地視察研修会
	3 0 ～	各種子場 J A	令和6産大豆採種ほ場確認会出席
	3 1 ～	各種子場 J A	令和6年産稲採種ほ場確認会出席
8	3 0	高根沢・黒磯農場	令和6年産稲・大豆原種立毛検討会出席
9	9	栃木県 JA ビル	令和7年産麦類種子生産ほ場設置計画会議開催 令和7年産稲麦類及び大豆の種子価格検討会議（麦類）開催
	1 7	栃木農場	令和6年産稲・大豆原種立毛検討会出席
1 0	7	栃木県 JA ビル	令和6年産稲種子調製程度確認会出席
	9	高根沢農場	令和7年産麦類原種生産会議出席
1 1	1 5	栃木県 JA ビル	種子生産経営研修会
	1 9	各種子場 J A	令和6年産稲種子検査立会出席
	2 0	栃木県 JA ビル	（公社）栃木県米麦改良協会第2回幹事・事務局員会議開催
	2 2	栃木県 JA ビル	令和6年産大豆種子調製程度確認会開催
	2 7	栃木県 JA ビル	公益法人立入検査
	2 9	栃木県 JA ビル	（公社）栃木県米麦改良協会第3回理事会開催

月 日		場 所	内 容
1 2	3	栃木 JA ビル	備蓄稲種子発芽試験実施
	1 0	栃木 JA ビル	稲麦類及び大豆の種子価格検討会議（稲）開催 令和 6 年産稲種子生産ほ場設置計画会議開催
	1 8 ～	各種子場 J A	令和 6 年産大豆種子検査立会出席
	2 3	高根沢原種農場	令和 6 年産稲・大豆原原種・原種調製程度目合会出席
2	1 3	鬼怒川グランドホテル	種子生産研修会（全体集会・分科会）開催
	2 8	栃木県 JA ビル	(公社)栃木県米麦改良協会第 3 回幹事・事務局員会議開催
3	1 0	栃木県 JA ビル	(公社) 栃木県米麦改良協会第 4 回理事会開催
	2 6	栃木県 JA ビル	(公社) 栃木県米麦改良協会第 3 0 回臨時総会開催

5. 会議の開催

(1) 総会

区 分	総会日現在 会 員 数	出 席 者			主要な議事とその議決
		本人	書面	計	
通常総会 R 6.6.28	32	22	10	32	1. 5 年度事業報告及び収支決算の承認について 2. 役員の選任について 3. 顧問の推たいについて (全議案原案どおり議決)
臨時総会 R 7.3.26	32	21	11	32	1. 7 年度事業計画並びに収支予算について 2. 7 年度会費並びに納入方法について 3. 7 年度借入金最高限度額について 4. 7 年度役員報酬額について (全議案原案どおり議決)

(2) 理事会

区 分	理事数	出 席 者			主要な議事とその議決
		本人	書面	計	
第 1 回 R 6.6.12	13	11		11	1. 通常総会の開催について 2. 5 年度事業報告及び収支決算の承認について 3. 役員の選任について 4. 顧問の推たいについて 5. 会員の入会承認について 6. 参与の推薦について 7. 規定の一部変更について (全議案原案どおり議決) 8. 報告事項 ① 6 年産稲種子生産者価格の決定について ② 6 年産大豆種子生産者価格の決定について
第 2 回 (書面) R 6.6.28 日	13		13	13	1. 代表理事副会長の選任について (原案どおり議決)

第3回 R6.11.29	13	8		8	1. 6年度残量処理計画について 2. 会計規程の制定について (原案どおり議決) 3. 報告事項 ① 6年度事業の実施状況について(R6.11) ② 7年産麦類種子の生産について ③ 事故処理負担金について ④ 7年産用稲種子の申込み状況について ⑤ 今後の飼料用米多収品種について
第4回 R7.3.10	13	12		12	1. 臨時総会の議案について 2. 常勤理事の月額報酬について (全議案原案どおり議決) 3. 報告事項 ① 6年産稲種子生産実績及び需要状況 ② 6年産大豆種子生産実績及び需要状況 ③ 7年産稲種子生産計画 ④ 6年度事業報告

(3) 監査

区 分	監事数	出 席 者			主要な議事とその議決
		本人	書面	計	
R6.5.31	2	2		2	1. 5年度事業報告・収支決算等監査

6. 附属明細書

(1) 令和6年産稻種子生産実績

(2) 令和6年産麦類種子生産実績

(3) 令和6年産大豆種子生産実績

(4) 令和7年産用稻種子需給状況

(5) 令和7年産用麦類種子需給状況

(6) 令和7年産用大豆種子需給状況

(1)令和6年産稲種子生産実績数量

品種名	J A 名	面 積 (ha)	契約 (t)	実績 (t)	対比 (%)	合格 消毒 (t)	合格 未消毒 (t)	準 消毒 (t)	準 未消毒 (t)	※売上金額 税別 (百万円)
コシヒカリ	なすの	147	590	590	100	200	390	0	0	215
	なす南	61	242	239	99	180	59	0	0	87
	小 計	208	832	828	100	380	448	0	0	302
あさひの夢	しもつけ	47	205	205	100	84	122	0	0	75
なすひかり	しおのや	10	41	41	100	5	36	0	0	15
とちぎの星	しもつけ	67	295	295	100	104	191	0	0	108
	はが野	32	140	140	100	48	92	0	0	51
	小計	99	435	435	100	152	283	0	0	159
夢ささら	なすの	0.3	1.2	1.2	100	0.0	1.2	0	0	0.4
水稻うるち計		364	1,514	1,511	100	620	891	0	0	550
きぬはなもち	しもつけ	4	14	14	100	0	0	0	14	5
水稻もち計		4	14	14	100	0	0	0	14	5
月の光 (飼料用米多収品種)	なすの	18	77	77	100	0	77	0	0	28
飼料用米多収品種計		18	77	77	100	0	77	0	0	28
水 稻 計		386	1,606	1,602	100	620	968	0	14	583

※売上金額:生産実績数量に種子生産者価格を乗じた。

(有機栽培種子)

品種名	法 人 名	面積 (ha)	契約 (t)	実績 (t)	対比 (%)	合格 未消毒 (t)	備 考
コシヒカリ	民間稲作	1.3	1.7	2.1	125	2.1	NPO法人(上三川町)

令和7年2月10日確定

(2) 令和6年産麦類種子生産実績数量

種 類	品種名	J A 名	面積 (ha)	契約 (t)	実績 (t)	対比 (%)	合格 未消毒	Ⓐ種子	※売上金額 税別
							(t)	(t)	(百万円)
二条大麦	ニューサチホ ゴールドデン	なすの	38	124	124	100	124	0	34
		しもつけ	99	322	322	100	322	0	88
		おやま	76	247	206	83	206	0	56
		小計	213	692	651	94	651	0	178
		とちのいぶき	はが野	5	18	18	100	18	0
	二条大麦計			218	710	669	94	669	0
六条大麦	シュンライ	なす南	50	117	117	100	0	117	31
	六条大麦計			50	117	117	100	0	117
小麦	さとのそら	足利	15	55	52	94	40	12	14
	イワイノダイチ	おやま	11	35	45	130	45	0	12
	タマイズミ	おやま	17	55	42	76	10	32	11
	ゆめかおり	しおのや	11	27	20	74	19	1	8
	小 麦 計			53	171	158	92	114	44
計			321	999	944	95	783	161	259

※売上金額:生産実績数量に種子生産者価格を乗じた。

令和6年8月5日確定

(3) 令和6年産大豆(里のほほえみ)種子生産実績

JA名	面積 (ha)	契約 (t)	実績 (t)	対比 (%)	合格 (t)	準A (t)	準B (t)	※1 売上金額 税別 (百万円)
なすの (大田原)	12	21	18	87	4 24%	14 76%	0 0%	10
なすの (黒磯)	9	17	15	93	11 72%	4 28%	0 0%	9
なすの (黒羽)	6	10	6	54	1 25%	4 75%	0 0%	3
なすの 計	27	48	39	82	17 43%	22 57%	0 0%	23
なす南	12	22	20	92	2 8%	12 61%	6 31%	10
合 計	39	70	59	85	19 31%	35 58%	6 10%	33

※1 売上金額:生産実績数量に種子生産者価格を乗じた。

令和7年3月26日確定

(4) 令和7年産用稲種子需給状況表

(令和7年4月末日現在)
(単位:t、%)

品種名			確 保					需 要	繰 越		
			令和6年種子生産		備蓄 C	県外委託 D	転用 E	確保合計 ①=B+C+D+E	R7.4/30現在 ②	繰越見込 ③=①-②	需要シェア率 ③/②(%)
			契約 A	実績 B							
水稲	うるち	コシヒカリ	832	828	307	0	0	1,135	879	257	29
		あさひの夢	205	205	52	0	0	258	185	73	40
		なすひかり	41	41	28	0	0	69	49	19	39
		とちぎの星	435	435	154	0	0	589	460	129	28
		夢ささら	1	1	1	0	0	2	2	1	40
		小計	1,514	1,511	542	0	0	2,053	1,575	478	30
	もち	きぬはなもち	14	14	2	0	0	16	16	0	2
		小計	14	14	2	0	0	16	16	0	2
飼料用米	多収品種	夢あおば (飼料用米多収品種)	0	0	296	0	0	296	60 〔販売49 処分11〕	237	395
		月の光 (飼料用米多収品種)	77	77	103	0	0	180	78	103	132
		小計	77	77	400	0	0	477	138	339	246
合計			1,606	1,602	944	0	0	2,546	1,728	818	47

(5) 令和7年産用麦類種子需給状況表

(令和7年4月末日現在)

(単位:t、%)

品種名	確 保						需 要	繰 越		
	令和6年種子生産		備蓄 C	県外委託 D	転用 E	確保合計 ①=B+C+D+E	需要実績 ②	繰越 ③=①-②	需要シェア率 ③/②(%)	
	契約 A	実績 B								
ニューサチホゴールデン	692	651	193	0	0	844	〔県内623 県外 69〕	693	151	22
とちのいぶき	18	18	0	0	0	18		11	7	64
もち絹香（転用種子）	(17)	0	1	0	12	13		13	0	0
小計	710	669	193	0	12	874		716	158	22
シュンライ	117	117	23	7	0	147		96	51	54
小計	117	117	23	7	0	147		96	51	54
さとのそら	55	52	5	22	0	79		62	17	28
イワイノダイチ	35	45	2	0	0	46		40	6	15
タマイズミ	55	42	17	0	0	58	〔県内 38 県外 0.03〕	38	20	54
ゆめかおり	27	20	5	12	5	42		27	15	58
小計	171	158	28	34	5	225		167	59	35
合計	998	944	244	41	17	1,247		978	268	27

(6) 令和7年産用大豆種子需給状況

(令和7年4月末日現在)

(単位:t、%)

品種名	確 保				需 要	繰 越	
	令和6年産種子生産		備蓄 C	※ 転用 D	確保合計 ①=B+C+D	需要見込 ②	繰越見込 ③=①-②
	契約 A	実績 B					
里のほほえみ	70	59	12.0	0	71	46	26
							56

※需要見込②:JA全農とちぎが4月下旬で取りまとめた7年産用種子予約に本会が推定した当用申込を加算した。